

櫛平風致探勝林

① レクリエーションの森の特徴及び概要

立山連峰と後立山連峰の間を流れる黒部川、長年の浸食により断崖絶壁の大峡谷となっており、その峡谷を流れる水と両岸の森林とがおりなす渓谷美は我が国を代表する自然景観となっている。櫛平付近は、その中流域に位置し、特別史跡名勝天然記念物として指定されている奥鐘山の大断崖と猿飛峡を背景とし

所在地

富山県黒部市黒部字黒部奥山

黒部奥山国有林 29林班外

83.62 ha

② 利用状況、施設の設置状況

- ・ 黒部峡谷鉄道年間利用者数 966千人。(平成20年度)
- ・ 黒部峡谷鉄道鉄道敷外施設をはじめ、宿舎(山小屋)3施設、祖母谷野営場、その他歩道、園地、及び休憩所の設置が図られている。下廊下の玄関口であり、白馬岳並びに唐松岳方面への登山口となっている。また、祖母谷周辺より湧出する温泉の利用を目的に訪れる観光客が多い。なお、施設周辺の管理については、富山県等より黒部市に委託され逐次点検が行われている。

③ 近隣の名所及び施設案内

- ・ 黒部源流下廊下、猿飛峡など特別名勝特別記念物に指定された風光明媚な景観に恵まれている。



櫛平駅及び周辺施設



猿飛峡(展望台より撮影)



足湯付き四阿(富山県設置)



猿飛遊歩道(富山県設置)